

学校の様子（2/10～2/14）

2/10（月）入学説明会

来年度入学の新1年生保護者の皆様を対象に、午前中入学説明会を行いました。校長あいさつでは、平成20年に540名でスタートした本校も、現在は12年目を迎え1187名に増え37学級あること、新1年生は156名で5学級を予定していることなどの現状とともに、人数が多いからこそできることもいっぱいあると思っていることを伝えました。1点登下校に関するお願いとして、分団登校で高学年が連れてきてくれているものの、基本的には家から学校までは安全に登下校ができるよう、保護者の責任でお願いをしました。

心のアドバイザー：西村先生の講話では、心持ち一つで入学までの56日が充実した時間になる、プラスプラスの言い方をアドバイスいただきました。「こんなこともできていないと、1年生になれないよ！」ではなく「さすがもうすぐ1年生だね！」と、マイナスではなくプラスの考え方が大切である話、スマホやオンラインゲームの話、昼寝のあと6時間は起きている話、給食やカサの話から達成感やできた喜びを大切にすること話、「今日、学校どうだった？」は禁句であることなど、私自身も多くを学ばせていただきました。

その後、要項を見ながら学校生活を中心に保健や事務に関することまで概要を説明させていただきました。予定より時間が延びてしまい、PTAやお迎え当番決めで事前に準備されていた皆様には大変お待たせしてしまい申し訳ありませんでしたが、おかげさまで無事入学説明会を終えることができました。ありがとうございました。



2/12（水）～14（金）6年生：本の読み聞かせに向けて

6年生が来週18日（火）の朝に、本の読み聞かせを計画しています。掃除の縦割り班と一緒に活動している1～5年生に本の読み聞かせをします。今週は読み聞かせの極意を図書館指導の溝口先生から6年生が教わりました。本の分類や開きぐせをつけること、表紙や中身の見せ方、縦書き横書きの本の違いによるページの送り方など、実際に絵本を読みながら大切なことを教えていただきました。その後子どもたちはいろいろな絵本を読んで本選びをしました。早く決まった人から読む練習を始めていました。火曜日まであまり日にちがありませんが、しっかり練習していい読み聞かせを下級生にプレゼントしてくれることを期待しています。



2 / 13 (木) PTA : 図書修繕ボランティア

多目的室をのぞいてみると、PTAボランティアの皆さんが図書室の本を一つ一つ丁寧に修繕して下さっていました。図書室の飾りもお雑さまや温かさを感じる風景にリニューアルです。いつもありがとうございます。



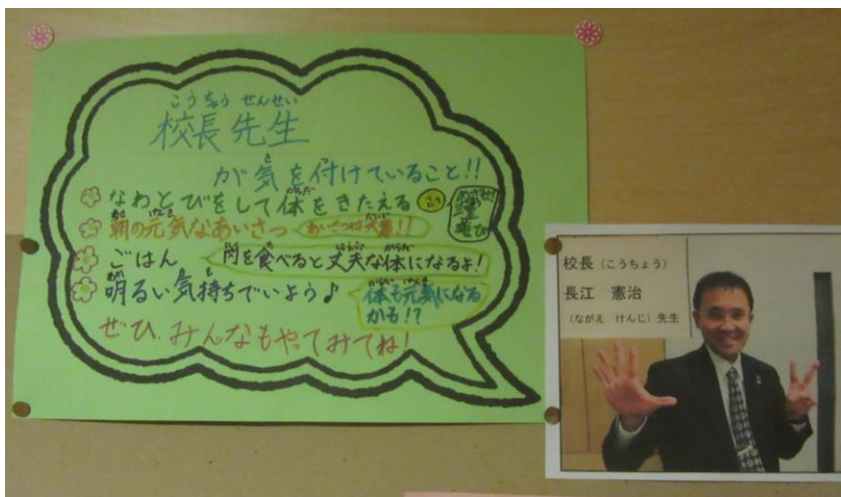
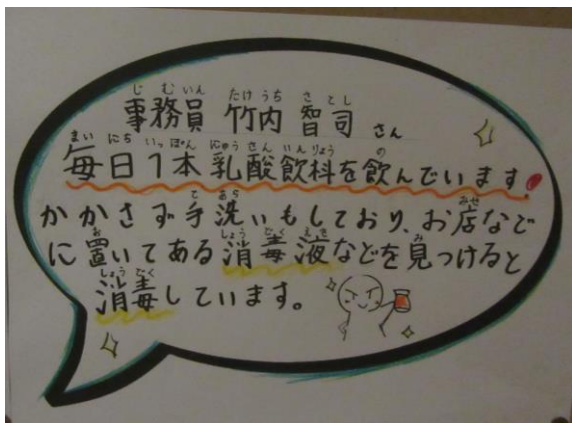
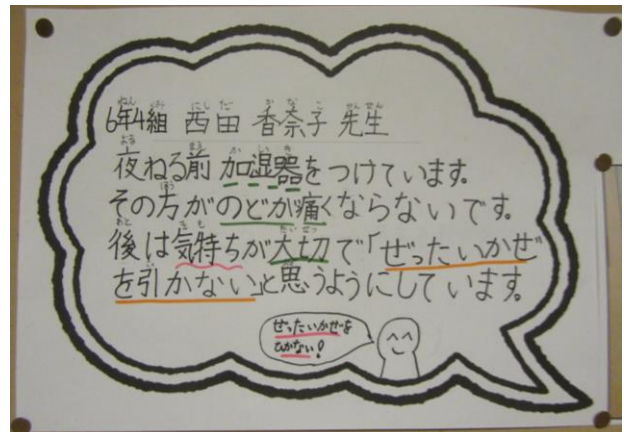
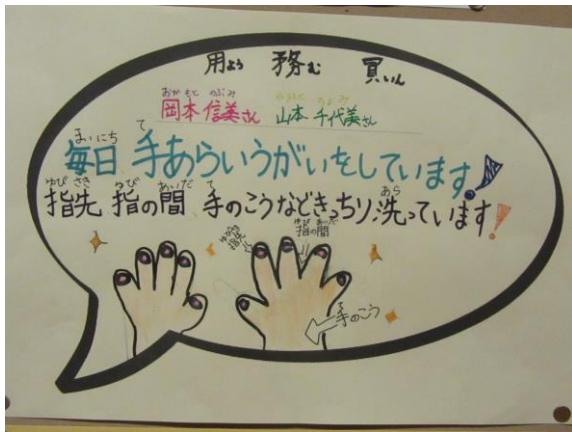
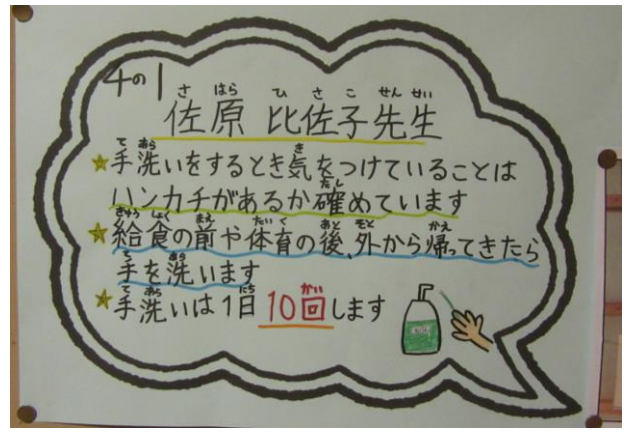
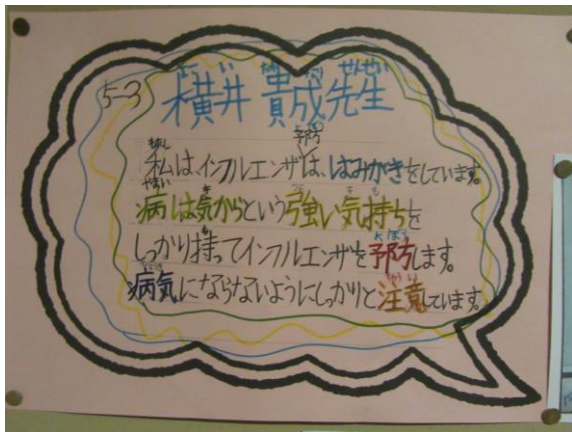
2 / 14 (金) 保健委員会 : 保健室前に掲示物登場

1・2月の保健目標「かぜやインフルエンザを予防しよう」にちなんで、保健委員会では先生たちのかぜ・インフルエンザ予防法をインタビューする取組を行ってきました。インタビューした内容を自分たちでまとめ、今回保健室前に登場しました。もしかするとまだ完成途中かもしれませんが、保健室前を通ったときには、ぜひ足を止めてみてほしいです。

長久手市内では今週も学級閉鎖になっている学校があります。市が洞小学校全体ではインフルエンザで休んでいる人の数は減りつつありますが、寒暖の差が大きい日もありますので体調には十分気を付けていきたいものです。先生たちの予防法を参考にして元気いっぱい市の市が洞小学校にみんなで行きましょう。保健委員会の皆さんありがとう！

今回は掲示の中からいくつか予防法を紹介します。





★ いくつか紹介しましたが、こんな感じで顔写真つきで紹介していますので、同じポーズをとりながら予防法を読んで、できそうなことはぜひぜひチャレンジしてみてくださいね!